

エジソンエナジー、脱炭素化の実現を目指す日本企業の取り組みを支援

カーボンニュートラル実現のためのエネルギーソリューション需要の世界的な高まりを受け、エジソンエナジーは日本へ事業を展開し、日本企業及び北米に展開する生産・オペレーション拠点のサステナビリティに関するアドバイザリーを提供します。

東京 - 2021年6月24日 - エジソンエナジーは本日6月24日、低炭素化や持続可能なエネルギー利用の選択肢を模索する日本企業を支援するため、日本での事業展開を開始したことを発表しました。エジソンエナジーのCEO オデッド・ローン氏は次のように述べています。「世界で高まる低炭素化や、エネルギー管理・対策の必要性に対し、日本企業は最先端レベルで取り組んでいます。弊社は現在、日本企業の北米事業に於けるサステナビリティの取り組みを支援しています。今後、グローバルに事業を展開する様々な日本企業と関係を構築し、脱炭素化に向けたソリューションのご提案や実行支援をさせて頂ければと思います。」

各国政府のカーボンニュートラルの目標達成に向けた規制が強まり、二酸化炭素（CO₂）排出実質ゼロ達成に関する需要は高まるばかりです。これに対し各企業は、エネルギー戦略を見直し、ポートフォリオ及びサプライチェーンの脱炭素化を目指しています。グローバル企業が各市場に於いて低炭素化を実現するために、エジソンエナジーは複雑な選択肢の可視化と解説に努め、アドバイザリーを通じてこれら企業の目標達成をサポートし、引き続き業界を牽引していきます。

エジソンエナジーの日本事業を統括するカントリーマネージャーとして、岡地 富夫氏が就任。岡地氏は次のように述べています。「お客様のカーボンフットプリントの削減はもちろん、コストを抑えることにも重点を置いたエジソンエナジーの包括的なサービス内容に感銘を受けました。企業が複雑多様な選択肢を検討しなければならない今日、エジソンエナジーの様な経験豊富なアドバイザーがプランニングから実行までの全プロセスに関わることが、成功を左右すると考えています。」

エジソンエナジーは、日本国内外で下記の法人向けサービスを提供しています。

- 脱炭素や CO₂ 排出実質ゼロに向けた戦略的プランニング及びマネジメントサービス
- 再生可能エネルギー及びエネルギー関連商品の調達
- 分散型エネルギーソリューション
- EV フリートソリューション
- エネルギーエンジニアリング及び省エネサービス
- 革新的な資金調達ソリューション

エジソンエナジーについて

エジソンインターナショナル (NYSE 銘柄: EIX) の 100%子会社エジソンエナジーは、第三者機関としてのアドバイザーとグローバルなソリューションを用いて、大手企業、産業、行政、団体・組織等、様々な業界・分野のお客様がエネルギーマネジメントの選択肢やリスクに対する理解を深め、適切な意思決定を行うための支援サービスを提供しています。今日のエネルギーに於ける 3 つの課題「コスト、脱炭素化、複雑な選択」に重点を置いたアプローチにより、意思決定者の戦略、財務、サステナビリティに於ける目標達成を可能にします。また、お客様のエネルギーへの投資が戦略的目標に合致するよう、データアナリティクス、再生可能エネルギー、サステナビリティ、エネルギー需給全般に於ける最適なソリューションを提案・実行しています。

詳細はホームページをご覧ください。

英語：www.edisonenergy.com./global-presence/

メディア連絡先

中山 李咲

rnakayama@skippingstone.com

TEL：03-3500-3604